

平成30年7月豪雨災害からの 復旧・復興ロードマップ

平成30年8月
(平成30年11月改訂)
(平成31年2月改訂)
(平成31年4月改訂)
(令和元年7月改訂)
(令和2年7月改訂)
(令和3年7月改訂)
(令和4年7月改訂)
(令和5年7月改訂)

岡山県

本格的な復旧・復興に向けて

1 これまでの取組状況

岡山県では、豪雨災害からの1日も早い復旧・復興を実現するため、平成30年8月30日に復旧・復興推進本部を設置し、「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興ロードマップ」（以下「ロードマップ」という。）を策定しました。

災害発生からこれまで総額1,710億円の予算を編成するとともに、発災から5年、国の支援策も活用しながら、被災者の生活再建支援や公共施設等の復旧、地域産業の復興支援など、ロードマップに掲げた取組を着実に進めています。

【被災者の生活とくらしの再建】

応急仮設住宅の供与については、令和5年7月5日をもって全て終了しました。引き続き、市町村と連携しながら、被災者の皆様一人ひとりに寄り添った心のケアなどに取り組んでいきます。

また、災害廃棄物の早期処理に向けて、中間処理施設による円滑かつ迅速な処理や、市町村への技術的支援等に取り組み、令和2年6月に処理が全て完了しました。

【公共施設等の復旧】

河川や道路、農地・農業用施設等の被災箇所については、早期復旧に取り組み、原形復旧工事が令和4年3月で全て完了しました。

さらに、再度災害防止・軽減の観点から、小田川3支川などは、堤防の嵩上げ等により機能強化を図る改良復旧事業を進めています。

【地域経済の再生】

中小企業者等の皆様の事業再開に向けて、グループ補助金や持続化補助金により施設や設備の復旧等の支援を行い、令和3年1月に事業を完了しました。

また、農林漁業者の皆様の経営再開に向けて、農業用機械やハウス等の改修・更新に対する支援、経営・技術指導などに取り組んでいます。

さらに、宿泊クーポン等の活用や、観光プロモーション、広報戦略等の展開などにより、観光客の回復に努めました。併せて、各種広報媒体を通じて復興支援等に関する情報発信に取り組んでいます。

【豪雨災害の検証と今後の対応】

このたびの災害における県の対応などについて、平成31年3月に検証結果を取りまとめるとともに、地区防災計画の作成支援や実践的な訓練の実施など、自助・共助・公助にわたる取組を進めています。

2 今後の取組

被災者の皆様一人ひとりの状況に応じた支援に取り組むとともに、小田川3支川などの改良復旧工事の早期完了に向けて事業を推進するなど、引き続き、より災害に強く、元気な岡山を目指し、市町村や国、関係団体等と緊密に連携しながら、ロードマップに掲げた取組を着実に進めます。

ロードマップ体系図

I 被災者の生活とくらしの再建

- ①住まいの確保 P 1
- ②生活の支援 P 4
- ③見守り・相談など被災者に対するケア P 9
- ④災害廃棄物の早期処理及び体制強化 . P 14

III 地域経済の再生

- ①被災事業者への支援と産業の復興 . P 30
- ②営農の再開支援 P 34
- ③観光産業の早期回復と情報発信 . . P 36
- ④復興気運の醸成 P 37

1日も早い
復旧・復興の
実現

II 公共施設等の復旧

- ①道路、河川の復旧 P 16
- ②農地・農業用施設等の復旧 P 20
- ③鉄道復旧への働きかけ P 23
- ④医療・社会福祉施設等の復旧 P 24
- ⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧 P 26
- ⑥警察施設及び交通安全施設の復旧等 . P 29

IV 豪雨災害の検証と今後の対応

- ①豪雨災害の検証 P 38
- ②計画等の見直し P 38
- ③県民の防災意識の向上 P 39
- ④職員の防災対応力の向上 P 40

* 担当課欄：令和5年7月現在の組織は次のとおり

災害廃棄物対策室（令和3年1月）廃止 → 循環型社会推進課に移管
 事業者復興支援室（令和3年3月）廃止 → 経営支援課に移管
 被災者生活支援室（令和5年3月）廃止 → 福祉企画課に移管

○被害状況

項目	被害状況	備考
人的被害 (R3. 6. 30現在)	死亡者 95人 (うち災害関連死 34人) 行方不明者 3人 重傷 16人 軽傷 161人	うち倉敷市 75人
住家被害 (R1. 7. 5現在)	全壊 4,830棟 半壊 3,365棟 一部損壊 1,126棟 床上浸水 1,541棟 床下浸水 5,517棟	うち倉敷市 4,646棟 うち岡山市 1,196棟、倉敷市 846棟 うち倉敷市 369棟、総社市 523棟 うち岡山市 1,042棟 うち岡山市 3,986棟
農林被害 (H30. 11. 15現在)	農作物・農業施設・農業用機械 65.2億円 農地・農業用施設 151.4億円 治山・林道関係 40.6億円 その他農林被害 9.3億円 計 266.5億円	901.4ha等 6,580箇所 1,025箇所 畜産施設・林産施設・水産施設等
土木施設被害 (H31. 2. 1現在)	道路関係 144.0億円 河川関係 150.1億円 砂防関係 22.2億円 港湾・下水道等 29.3億円 計 345.5億円	1,333箇所 1,194箇所 257箇所 39箇所 2,823箇所

I 被災者の生活とくらしの再建

- 被災者の皆様の1日も早い生活再建に向けて、仮設住宅の提供や住宅再建の支援を行うとともに、生活再建支援金や子ども災害見舞金の支給、市町村への義援金の配分等を進めます。
- 「岡山県くらし復興サポートセンター」において、被災者の見守りや生活相談を行う市町村を支援するとともに、「おかやまこころのケア相談室」において、健康調査の結果を踏まえた一人ひとりに寄り添った心のケアや、健康管理等に取り組みます。
- 子どもたちが安心して生活し、学ぶことができるよう、スクールカウンセラー等の派遣を通じて心のケアを行います。
- 災害廃棄物の発災後2年間での処理完了に向け、新たに整備した中間処理施設において、倉敷市及び総社市から事務受託した災害廃棄物の処理を進めるとともに、被災市町村への技術的支援を行います。

【①住まいの確保】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
借上型仮設住宅の提供	入居申込受付		個別事情により5月31日まで受付				被災者生活支援室 住宅課
	住宅の提供		最長令和5年7月5日まで				
	転居費用助成		退去日から6か月以内				

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 14～ 市町村窓口での入居申込受付開始
(倉敷市 7. 17、総社市 7. 16、岡山市 7. 17、高梁市 7. 14、他8市町。以下同じ)
- ・ H30. 7. 19～ 入居決定開始
- ・ H30. 7. 21～ 入居開始
- ・ H31. 3. 29 入居申込受付の終了(個別事情がある場合は5月31日まで受付)
- ・ R 1. 6. 3～8. 23 住まいの再建に関する意向調査実施
- ・ R 1. 12. 25 国から応急仮設住宅の供与期間延長について同意
- ・ R 2. 12. 28 国から応急仮設住宅の供与期間延長(2回目)について同意
- ・ R 3. 12. 21 国から応急仮設住宅の供与期間延長(3回目)について同意
- ・ R 4. 1. 14～ 再建状況確認調査実施
- ・ R 5. 7. 5 借上型仮設住宅の供与終了

区分	平成31年3月末	令和5年3月末	令和5年7月6日
入居戸数	2,924戸	5戸	0戸
うち倉敷市被災者	2,790戸	5戸	0戸
入居者数	7,793人	11人	0人
うち倉敷市被災者	7,468人	11人	0人

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
建設型仮設住宅の提供	建設 住宅の提供				R4.9 終了	《改訂箇所》 住宅の提供 R4.9終了	被災者生活 支援室 住宅課
			※必要に応じ延長		転居費用助成 退去日から6か月以内		

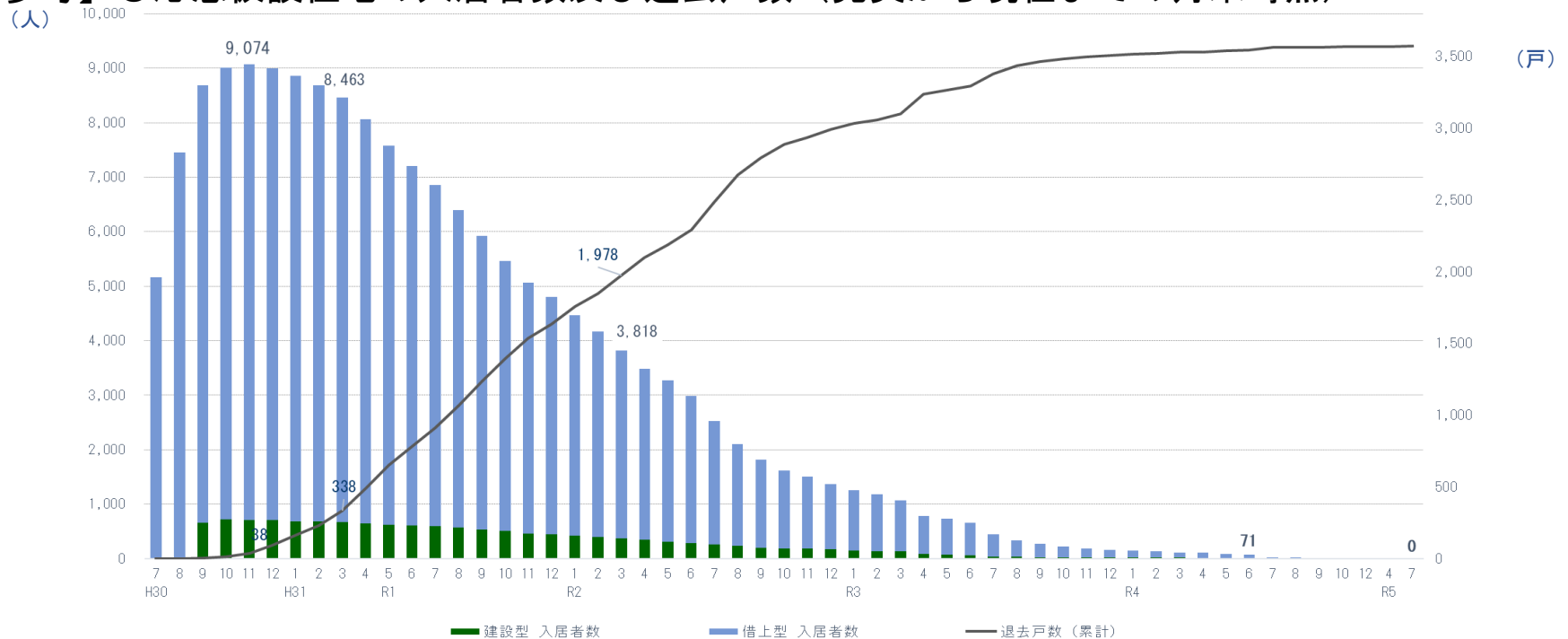
【参考】進捗状況

仮設団地名	設置戸数	入居開始日 平成30年	入居状況		
			平成31年3月末	令和4年6月末	令和4年9月末
真備総（倉敷市）【撤去済】	80	9月21日	74戸・173人	2戸・3人	0戸・0人
二万（倉敷市）【撤去済】	25	9月16日	20戸・49人	2戸・5人	0戸・0人
みその（倉敷市）【撤去済】	32	9月29日	31戸・80人	0戸・0人	0戸・0人
岡田（倉敷市）【撤去済】	25	9月28日	25戸・64人	0戸・0人	0戸・0人
柳井原（倉敷市）【撤去済】	51	9月8日	44戸・100人	0戸・0人	0戸・0人
市場（倉敷市）【撤去済】	53	9月30日	50戸・115人	0戸・0人	0戸・0人
倉敷市 計	266	—	244戸・581人	4戸・8人	0戸・0人
西（総社市）【撤去済】	22	9月15日	20戸・44人	0戸・0人	0戸・0人
昭和（総社市）【撤去済】	24	10月14日	23戸・45人	0戸・0人	0戸・0人
総社市 計	46	—	43戸・89人	0戸・0人	0戸・0人
総 計	312	—	287戸・670人	4戸・8人	0戸・0人

建設時期（着工：H30.8.3～8.30、完成：H30.9.6～10.13、撤去完了：R4.12.26）

- ・ R1. 6. 6～ 8. 23 住まいの再建に関する意向調査実施
- ・ R1. 6. 19～ 7. 2 借上型仮設住宅からの転居希望者募集（倉敷市：要件該当者に限る。）
- ・ R1. 9. 20～10. 11 //
- ・ R1. 12. 25 国から応急仮設住宅の供与期間延長について同意
- ・ R2. 12. 28 国から応急仮設住宅の供与期間延長（2回目）について同意
- ・ R3. 12. 21 国から応急仮設住宅の供与期間延長（3回目）について同意
- ・ R4. 1. 14～ 再建状況確認調査実施
- ・ R4. 9. 26 建設型仮設住宅から全世帯退去
- ・ R4. 12. 26 建設型仮設住宅撤去完了

【参考】● 応急仮設住宅の入居者数及び退去戸数（発災から現在までの月末時点）



項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
仮設入居者のペットの受入支援	仮設入居者のペットの受入支援、預かり先との調整	R1.5 終了					生活衛生課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 24 仮設住宅へのペット受入れ配慮に係る通知を発出
- ・ H30. 7. 18 総社市が仮設住宅の入居説明会を実施（ペットと同居可）
- ・ H30. 8月～ 仮設住宅への入居開始
- ・ R 1. 5月末 仮設住宅入居者のペットの受入調整終了

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
住宅再建資金の利子補給	利子補給 ※対象融資の申込期限 令和6年3月31日まで						住宅課

【参考】進捗状況

- ・ R1. 5月 住宅再建支援施策市町村説明会の開催
- ・ R1. 7月 岡山県災害復興住宅建設資金等利子補給補助制度の創設
(平成30年7月豪雨災害により被害を受けた方に利子補給補助を行う市町村に対し、補助率1/2、補助期間10年で利子補給補助を行うもの)
- ・ R2. 6月末～ 14市町で事業実施中

【②生活の支援】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
災害見舞金等の支給	災害見舞金等の支給 ※支給案件に随時対応						被災者生活 支援室 子ども家庭 課	
	被災者生活 再建支援金 の支給		基礎支援金		令和3年8月4日まで			
			加算支援金					令和5年8月4日まで
	子ども災害 見舞金の支給							

【参考】進捗状況

○県死亡弔慰金、県災害見舞金の支給

・ H30. 8. 3 支給開始

区分		平成31年3月末	令和5年6月末
県死亡 弔慰金	支給件数(累計)	56件	98件
	支給額(累計)	5,600,000円	9,800,000円
県災害 見舞金	支給件数(累計)	5,223件	5,271件
	支給額(累計)	261,150,000円	263,550,000円

○被災者生活再建支援金の支給

申請期限 基礎支援金：R3. 8. 4で申請受付終了

加算支援金：R5. 8. 4まで（倉敷市）

区分		平成31年3月末	令和5年6月末
基礎支援金	決定件数(累計)	5,814件	6,237件
	決定額(累計)	5,206,500,000円	5,523,750,000円
加算支援金	決定件数(累計)	2,293件	5,418件
	決定額(累計)	2,723,375,000円	6,900,375,000円

○子ども災害見舞金の支給

・ H30. 12月 県議会11月定例会で基金条例及び補正予算成立

・ H31. 1. 30 申請受付開始

・ H31. 3. 1 支給開始

・ R2. 3. 31 申請受付終了

区分	平成31年3月末	令和2年3月末
受付件数(累計) 【子どもの数】	1,136件 【2,172人】	2,010件 【3,736人】
支給額(累計)	32,439,482円	74,698,784円

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
義援金の 配分						《改訂箇所》 義援金の配分 R4.10終了	被災者生活 支援室

【参考】進捗状況

募集期間

平成30年7月10日～令和4年6月30日（受付終了）

《募集期限の延長》

H30.12.3発表：H30.12.31まで → R1.6.28まで
 R1.6.3発表：R1.6.28まで → R2.6.30まで
 R2.6.2発表：R2.6.30まで → R3.6.30まで
 R3.6.3発表：R3.6.30まで → R4.6.30まで

市町村への配分 第1次配分（H30.7.31）～第18次配分（R4.10.25）※最終配分

区分	平成31年3月末	令和4年10月末（終了）
義援金総額	13,877,050,168円	14,374,615,991円
市町村への配分額	13,183,465,000円 （第1次～7次計）	14,374,615,991円 （第1次～18次計）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
貸付資金 の利子補給							被災者生活 支援室 障害福祉課

【参考】進捗状況

○災害援護資金貸付

・貸付申込対象期間：H30.7.5～R2.3.31

区分	平成31年3月末	令和2年3月末
貸付件数（累計）	101件	119件
貸付額（累計）	252,250,000円	294,640,000円

○生活福祉資金貸付（住宅補修費・災害援護費）

・貸付申込対象期間：H30.7.5～R2.3.31

・貸付実績なし

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
保険料等の減免	後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険の減免 窓口負担・利用料の免除 ※減免は市町村等の判断による。 保育料や障害福祉サービス等の利用料の減免 利用料の減免				R2.6 終了		長寿社会課 子ども未来課 障害福祉課

【参考】進捗状況

○後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険の減免

- ・医療機関等で診療を受ける際の窓口負担（一部負担金）、介護サービス利用料の免除

・21市町村

- ・後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険の保険料の減免

・21市町村

○保育料や障害福祉サービス等の利用料の減免

- ・保育所・幼稚園・認定こども園の保育料の減免

・11市町

- ・障害福祉サービスや自立支援医療等の利用料の減免

・21市町村

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
使用料・手数料の減免	使用料・手数料の減免 納税証明書交付手数料 県立学校授業料 開発行為許可申請手数料等					令和5年7月5日まで	税務課 運転免許課 財務課 建築指導課 ほか

【参考】進捗状況

○納税証明書交付手数料、運転免許証再交付手数料、県立学校授業料、開発行為許可申請手数料などの減免（対象となる使用料・手数料の名称及び担当課の一覧は県ホームページを参照）

主なもの	減免件数（累計）	
	平成31年3月末	令和5年6月末
納税証明書交付手数料	461件	814件
運転免許証再交付手数料	214件	214件
県立学校授業料	44件	68件
開発行為許可申請手数料	3件	13件

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
県税の減免等	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 県税の減免 (自動車税、自動車取得税、 不動産取得税、個人事業税) </div>						税務課
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 不動産取得税 令和5年7月5日まで </div>						
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 県税の申告・納付等の期限延長 </div>						

【参考】進捗状況

○県税の減免

種別	減免申請件数 (累計)	
	平成31年3月末	令和5年6月末
自動車税	999件	1,083件
自動車取得税	558件	610件
不動産取得税	29件	325件
個人事業税	6件	7件

○県税の申告・納付等の期限延長

- ・ H30. 11. 27 期限延長終了 (倉敷市真備町以外の地域)
- ・ H30. 12. 25 " (倉敷市真備町)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
要配慮者 等に対する 支援	<div style="font-size: 2em; color: orange; font-weight: bold;">H30.12 終了</div>						生活衛生課
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 入浴支 援事業 </div>						

【参考】進捗状況

○宿泊施設提供事業

- ・ H30. 7. 9 要配慮者等 (乳幼児、妊産婦、障害のある人等) への宿泊施設の提供を開始
- ・ H30. 10. 26 新規受付の終了
- ・ H30. 11. 10 宿泊施設提供事業終了

○入浴支援事業

- ・ H30. 7. 24 被災者への入浴支援開始
- ・ H30. 12. 13 入浴支援事業終了

・ 宿泊施設提供事業	延べ宿泊者数	5,926人
・ 入浴支援事業	協力入浴施設数	21施設

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
災害ボランティアセンターの運営支援	(倉敷市) 運営支援	H31.3 終了					県民生活交通課
	(倉敷市以外) 運営支援						

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 19 災害ボランティア等支援事業開始
要望のあった災害ボランティアセンター（V C）に資材を整備

- ・ 災害V Cへの資材整備
 - 岡山市東区災害V C：発電機1台、冷凍庫1台
 - 岡山市北区災害V C：ユニットハウス2棟、発電機2台等
 - 倉敷市災害V C：発電機4台、スポットクーラー4台、自動車6台等
 - 矢掛町災害V C：簡易テント2基、仮設トイレ2基、ミストファン3台

<参考>

○ボランティアセンターの設置状況

- ・ 災害ボランティアセンター
 - 倉敷市（事前登録制でボランティア参加者募集中）
 - ※H30. 10. 25～ 玉島地区から真備町地区に移転
 - ※H31. 4. 1～ 真備町川辺から真備町箭田に移転
「まび復興支援ボランティアセンター」に名称変更
 - ※R 2. 3. 31 閉所 4月から「倉敷市真備支え合いセンター」で対応
- ・ 支援センター等に移行
井原市、総社市
- ・ 常設のボランティアセンターで対応
岡山市、笠岡市、高梁市、新見市、浅口市、矢掛町



まび復興支援ボランティアセンター
(倉敷市真備町)

○「災害支援ネットワークおかやま」の設立

- ・ H30. 10. 18設立
- ・ N P O・ボランティア、県、市町村、関係団体の約200団体が参加（R5. 3月末現在）
- ・ R1. 5. 7～R3. 3. 25 真備町に活動拠点として「まび復興ボランティア団体・N P Oシェアオフィス（通称：まびシェア）」を開所

○「復興支援ボランティア参加を呼び掛けるメッセージ動画」公開

- ・ H30. 11. 26～ 岡山県ホームページで公開

○（一社）日本カーシェアリング協会等との災害時の連携協定の締結

- ・ H31. 1. 17 「災害時における被災者等の移動手段の確保に関する協定」締結

県、（一社）日本カーシェアリング協会、（一社）日本自動車販売協会連合会岡山県支部及び岡山県軽自動車協会が、災害時において被災者等（災害ボランティアセンターを含む。）の移動手段を円滑に確保するために、連携を図るもの。

【③見守り・相談など被災者に対するケア】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
災害時保健・医療・福祉提供体制の強化	DMAT・JMAT等の派遣 JRATの派遣 DWATの派遣 保健師の派遣 個別訪問	被災者見守り	・相談支援事業へ	H30.9 終了		DMAT:災害派遣医療チーム JMAT:日本医師会災害医療チーム JRAT:大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会 DWAT:災害派遣福祉チーム	保健医療課 医療推進課 障害福祉課 長寿社会課

【参考】進捗状況

○DMAT・JMAT等の派遣

- ・H30.7.7～7.8 まび記念病院からの患者搬送等（DMAT）
- ・H30.7.9～8.6 避難所における医療ニーズの確認及び応急措置等（医療救護班・JMAT等のチーム）
- ・H30.7.11～8.5 避難所における健康・衛生管理活動（岡山県看護協会・日本看護協会のチームによる巡回）

・DMAT	延べ33チーム
・医療救護班等	延べ353チーム
・看護師（災害支援ナース）	延べ48チーム

○JRATの派遣

- ・H30.7.11～8.31 避難所における高齢者等の生活不活発病予防の支援活動

・JRAT	延べ654人（倉敷市）
-------	-------------

○DWATの派遣

- ・H30.7.10～9.2 避難所における要配慮者等への日常生活上の支援、相談支援等

・DWAT 県内	延べ39チーム、178人
・県外からの応援	延べ15チーム、66人

○保健師の派遣

- ・避難所における健康相談や環境整備の活動
 - H30.7.8～8.31 岡山県及び市町村保健師チーム
 - H30.8.4～8.31 岡山市保健師チーム
 - H30.7.9～9.27 県外保健師チーム（14県及び3保健所設置市）

・岡山県及び市町村保健師チーム	延べ31チーム、277人
・岡山市保健師チーム	延べ28チーム、68人
・県外保健師チーム	延べ117チーム、2,330人

○個別訪問

- ・倉敷市真備地区全戸把握事業への協力（岡山県介護支援専門員協会・岡山県社会福祉士会）

・個別訪問	H30.7.13～8.10（第一次）	延べ317人
	H30.9.1～9.2（第二次）	延べ33人



避難所での生活不活発病予防(JRAT)
(倉敷市真備町)

○ひとりじゃないよ「親子カフェ&相談会」の実施

- ・ 障害のある子どもとその保護者を対象に、親子一緒に気軽に集える「相談」と「交流」の場を提供

- ・ 開催回数 計4回 (H30. 8. 13、8. 16、8. 22、8. 31)
- ・ 参加人数 35人 (保護者21人、子ども14人)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
被災者見 守り・相 談支援事 業	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>県センターの設置準備</p> <p>岡山県くらし復興サポートセンターの設置・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談員の研修 ・ 連絡会議等の開催 ・ 専門職・アドバイザーの派遣 ・ 市町村等からの相談 </div>					<p style="font-size: 2em; color: orange;">R5.3 終了</p>		被災者生活 支援室
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>県・市町村等関係者を集めた連絡会議の開催</p> </div>							
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>事業実施市町村との協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活支援相談員による見守り活動、相談支援 ・ 住民同士の交流の機会(サロンなど)の提供 </div>		<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>倉敷市真備支え合いセンターの設置・運営</p> </div>		<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>総社市復興支援センターの設置・運営</p> </div>		総社市被災者寄り添い室に統合	

【参考】進捗状況

○岡山県くらし復興サポートセンターの設置等

- ・ H30. 8~9 関係団体への事業説明等
- ・ H30. 10. 1 岡山県くらし復興サポートセンターを開設
倉敷市（倉敷市真備支え合いセンター）において事業開始
総社市（総社市復興支援センター）において事業開始（R2. 4. 1~総社市被災者寄り添い室に統合）
- ・ H30. 10~ 従事者研修等の実施
（内容：訪問活動のすすめ方、公的支援制度、メンタルヘルスケア・セルフケア等）
被災者見守り、相談支援事業実施センター等連絡会等の開催
- ・ R5. 3 岡山県くらし復興サポートセンター終了



岡山県くらし復興サポートセンター
(岡山市北区南方)

区分	平成31年3月末	令和5年3月末
研修参加人数(累計)	延べ501人	延べ3,051人
連絡会等開催回数(累計)	6回	56回

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
被災者等の健康管理	栄養士 会チー ム派遣	県栄養士会の栄養ケアステーションによる栄養・食生活相談 市町村による栄養・食生活相談					健康推進課
	熱中症 等予防 啓発	地域や職場における検診等の受診勧奨					
	感染症予 防啓発	時季に応じて、流行の可能性が高まる感染症の予防について啓発					
	県歯科医師 会等による 口腔ケア	市町村による歯科保健相談、健康教育 県歯科往診サポートセンターの利活用					
	DPAT 等派遣	「おかやまこころのケア相談室」を県精神保健福祉センターに設置 被災者、支援者の一人ひとりに寄り添ったこころの支援					

【参考】進捗状況

○栄養・食生活のケア

- ・ H30. 7. 11～8. 3 岡山県栄養士会チームの派遣

○熱中症・エコノミークラス症候群予防

- ・ H30. 7. 9～7. 14 避難所での啓発チラシの配付

○感染症予防

- ・ H30. 7. 9～7. 14 避難所での啓発チラシの掲示・配付
以降、必要な情報を県ホームページに随時掲載

○歯科保健

- ・ H30. 7. 19～9. 2のうち9日間、県歯科医師会、
県歯科衛生士会による口腔ケア等の実施

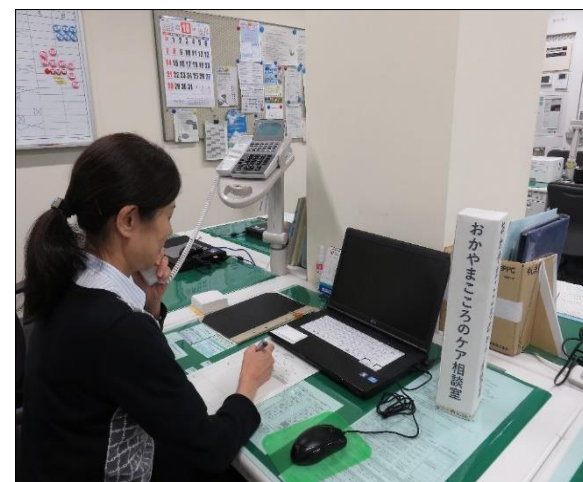
○精神保健医療

- ・ H30. 7. 8～7. 13 DPAT (災害派遣精神医療チーム) の派遣
- ・ H30. 7. 14～7. 27 岡山県こころのケアチームの派遣

- ・ DPATチーム活動実績 診察4件、相談14件
- ・ こころのケアチーム活動実績 診察36件、相談40件

- ・ H30. 9. 10～ おかやまこころのケア相談室開設
- ・ H31. 1. 8～2. 8 こころとからだの健康調査実施
(仮設住宅入居の約3,200世帯対象)
- ・ R 1. 5. 30 こころとからだの健康調査結果の公表
- ・ R 2. 1. 16～2. 14 こころとからだの健康調査実施
(仮設住宅入居の約2,000世帯対象)

・ 岡山県栄養士会チーム
延べ72人の管理栄養士等を派遣



おかやまこころのケア相談室
(岡山市北区厚生町)

区分	平成31年3月末	令和5年6月末
おかやまこころのケア相談室の活動		
・ 電話相談	211件 (累計)	560件 (累計)
・ 訪問、ケア会議		
・ 保健所、市町村への技術的指導等		
・ 健康調査に係る対応		

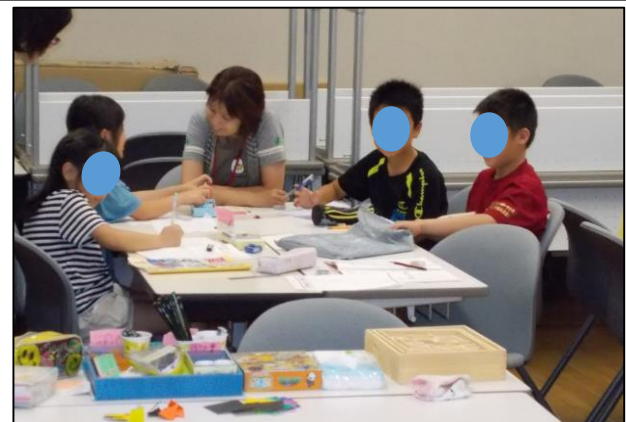
項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
子どもの安全・安心な居場所の提供	子どもの居場所設置(岡山県立大学)	H30.8 終了					子ども未来課

【参考】進捗状況

○岡山県立大学内に子どもの居場所を設置

- ・ H30. 7. 18～8. 31 延べ35日間開設
(7月中は毎日、8月は月曜日～土曜日の9:30～16:00)

- ・ 利用者数 延べ787人(1日平均 22人)
(内訳) 幼児296人、小学生489人、
同伴者(保護者)2人
- ・ 従事ボランティア数 延べ397人(1日平均 11人)



県立大学での子どもの居場所の提供
(総社市窪木)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
要支援児童への対応	児童相談所による避難所巡回 ニーズに沿った支援	H30.12 終了					子ども家庭課

【参考】進捗状況

○児童相談所による避難所巡回、ニーズに沿った支援

- ・ H30. 7. 7 児童相談所が把握している在宅での要支援児童等の安否確認(里親含む)
- ・ H30. 7. 9～7. 24 児童相談所が避難所を巡回
- ・ H30. 7. 18 ホームページに被災後の子どもの養育に関する相談等について掲載
- ・ H30. 8月～ 豪雨災害に伴い新たに発生した要支援児童等の把握・支援
- ・ H30. 8. 21 岡山県子ども虐待防止専門本部備中地域支部全体会議
(被災地域の子どもを取り巻く現状と課題について協議)
- ・ H30. 10. 4 備中県民局管内要保護児童対策地域協議会連絡会議
(大規模災害時の要保護児童のケアについて情報交換)

- ・ 児童相談所による避難所巡回
巡回日数 15日、巡回延べ人員 45人
- ・ 相談対応ケース数
実人員 32人、延べ人員 109人

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
児童生徒の心のケア	心のケアが必要な児童生徒の実態把握 (随時・定期)						教職員課 人権教育・ 生徒指導課
	スクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)等の配置・派遣 ※必要に応じSC・SSWによる支援						
	派遣教職員の加配 ※必要に応じ延長						

【参考】進捗状況

○スクールカウンセラー(SC)・スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置・派遣

- ・ H30. 7. 9 被災した児童生徒の在籍する学校へSCが訪問開始
- ・ H30. 7. 19 SC等の派遣回数増加や心理検査の実施を市町村教委及び県立学校に通知
- ・ H30. 7. 30～ 倉敷市真備地区全ての小・中・高等学校に、SC(2名体制)及びSSWを配置・派遣

区分	SCの派遣校数・回数(累計)	
	令和4年3月末	
小学校	20校	785回
中学校	8校	365回
高等学校	10校	165回
特別支援学校	1校	23回
計	39校	1,338回

○教職員の加配

- ・ H30. 7. 20～ 教職員を順次加配

区分	R4. 4～R5. 3		R5. 4～R5. 6	
小学校	3校	3人	0校	0人
中学校	2校	2人	0校	0人
高等学校	4校	4人	4校	4人
特別支援学校	1校	2人	1校	1人
計	10校	11人	5校	5人

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
授業時間数の回復	長期休業の短縮等による授業時間数の確保	H31. 3 終了					高校教育課 義務教育課 特別支援教育課

【参考】進捗状況

○長期休業の短縮等による授業時間の確保

- ・ 各学校の状況に応じて、長期休業の短縮等により授業時間数の確保を実施

- ・ 夏季休業を短縮し、2学期の始業を早める等の対応を行った県立学校 5校
- ・ 冬季休業を短縮し、2学期の終業を遅らせる等の対応を行った県立学校 2校

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
動物の救護	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 県動物救護本部を設置 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 被災地の動物救護、ペットの一時預かり等 </div>	<div style="font-size: 2em; color: orange;">H30.11</div> <div style="font-size: 3em; color: orange;">終了</div>						生活衛生課

【参考】進捗状況

○県動物救護本部の設置

- ・ H30. 7. 9 県動物救護本部の設置
- ・ H30. 7～10 第1回～第3回動物救護本部会議開催
- ・ H30. 11. 2 県動物救護本部の活動を休止

○被災地の動物救護、ペットの一時預かり等

- ・ H30. 7. 7 県獣医師会による避難所での被災ペットの巡回診療及び動物病院での被災ペットの一時預かり開始
- ・ H30. 10. 31 一時預かり終了

・ 動物病院での被災ペットの一時預かり 80頭羽



避難所でのペットの巡回診療
(倉敷市真備町)

【④災害廃棄物の早期処理及び体制強化】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
市町村の災害廃棄物処理の支援と広域調整	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 市町村の災害廃棄物処理の支援・広域調整 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 市町村による公費解体等の支援 </div>		<div style="font-size: 2em; color: orange;">R2.6</div> <div style="font-size: 3em; color: orange;">終了</div>				災害廃棄物対策室

【参考】進捗状況

○市町村の災害廃棄物処理の支援と広域調整

- ・ H30. 7. 26、9. 19 市町村向け説明会
- ・ H30. 8. 21 災害廃棄物処理基本方針決定
- ・ H30. 10. 1 岡山県災害廃棄物処理実行計画策定（発生推計量：約30万トン、処理期間：発災後2年間）
- ・ R1. 7. 16 " 改訂（発生推計量の見直し：約30万トン→約44万トン）
- ・ R2. 6. 17 処理完了

○市町村による公費解体等の支援

- ・ H30. 8. 16 市町村向け説明会
- ・ H30. 8. 29 家屋解体工事に係る施工単価の例示（発注支援）
- ・ H31. 2. 26 国補助金申請に係る市町村向け説明会

区分	平成31年3月末【累計】	令和2年6月末【累計】
処理進捗率（発生量 443.1千トン）	処理済 158.7千トン（35.8%）	処理済 443.1千トン（100%）
被災家屋解体進捗率（対象棟数3,254棟）	解体済 1,460棟（44.9%）	解体済 3,254棟（100%）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
単独で災害廃棄物処理が困難な市町村への支援（事務受託）	市からの事務受託	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 県による処理 （二次仮置場で破碎・選別などの中間処理を行い、再生利用、焼却施設、最終処分施設等へ搬出） </div> <div style="text-align: center; font-size: 2em; color: orange; margin-left: 20px;"> R2.4 終了 </div>					災害廃棄物対策室

【参考】進捗状況

- ・ H30. 8. 28 倉敷市及び総社市から災害廃棄物の処理に係る事務を受託
- ・ H30. 8. 29 災害廃棄物対策室を設置
- ・ H30. 11. 2 災害廃棄物処理業務共同企業体との契約締結
- ・ H30. 12. 6 中間処理施設の整備に着手
- ・ H31. 2. 15 中間処理施設による災害廃棄物の本格処理開始
- ・ R 2. 4. 16 処理完了

処理受託量	処理済量（累計）	
	平成31年3月末	令和2年4月末
306.4千トン	92.5千トン（30.2%）	306.4千トン（100%）



中間処理施設による処理状況（一次選別処理施設）



中間処理施設による処理状況（二次選別処理施設での手選別ライン）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
災害廃棄物処理体制の強化		<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block;"> 災害廃棄物処理計画の見直し、関係団体との連携強化など </div> <div style="text-align: center; margin-left: 20px;"> ※必要に応じ 見直し </div>					循環型社会推進課 災害廃棄物対策室

【参考】進捗状況

- 災害廃棄物処理計画の改訂
 - ・ R1. 11. 22～12. 23 改訂（素案）に係るパブリック・コメントの実施
 - ・ R2. 3. 19 災害廃棄物処理計画改訂
- 関係団体との連携強化
 - ・ R1. 9. 20 県環境整備事業協同組合と「災害し尿等の収集運搬協力協定」の改定
 - ・ R1. 12. 18 県浄化槽団体協議会と「災害時浄化槽の点検等協力協定」の締結
 - ・ R2. 3～ 県産業資源循環協会との「災害廃棄物の処理協力協定」に基づく市町村支援体制強化の実施

Ⅱ 公共施設等の復旧

- 河川や道路等の被災箇所について、原型復旧工事の早期完了に向けて工事を進めるとともに、堤防が決壊した小田川3支川や砂川等については、再度災害防止・軽減のため、堤防の嵩上げや河道掘削などの改良復旧に取り組みます。
- 農林漁業者の皆様の1日も早い経営再開が可能となるよう、農地・農業用施設（水路、農道、ため池等）や治山・林道施設、農業用共同利用施設等の早期復旧を進めます。
- 被災地の住民の皆様が地域で安心して医療・福祉サービスを受けられるよう、被災した医療施設や社会福祉施設等の早期復旧に向けて支援を行います。
- 被災地の子どもたちが安心して学校に通い、学べるよう、近隣校やプレハブ校舎の利用の早期解消に向けて、学校施設の復旧を計画的に進めます。

【①道路、河川の復旧】

○河川、砂防施設の原形復旧

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
河川・砂防施設の復旧	原形復旧 応急工事 災害査定 測量・調査・設計 被害調査						防災砂防課
		復旧工事				R4.3	
		復旧完了				終了	

【参考】進捗状況

- 応急工事（県管理分）
 - ・H30.7.8～ 応急工事（決壊河川は8.3完了）
- 災害復旧（県管理分）
 - ・H30.8.7～ 災害査定（H31.2.1完了）
 - ・R4.3月末 全箇所の原形復旧工事が完了

<参考>

河川の復旧（市町村管理分）
被災箇所 393箇所（災害査定決定箇所）

区分	被災箇所	平成31年3月末 （累計）		令和4年3月末 （累計）	
		工事着手	工事完了	工事着手	工事完了
河川 （県管理分）	801箇所	392箇所 （48.9%）	44箇所 （5.5%）	801箇所 （100%）	801箇所 （100%）
砂防施設 （県管理分）	257箇所	72箇所 （28.0%）	6箇所 （2.3%）	257箇所 （100%）	257箇所 （100%）



三沢川（高梁市川上町三沢）

○河川の改良復旧 小田川3支川（末政川、高馬川、真谷川）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
河川・砂防施設等の復旧	改良復旧（小田川3支川） 応急工事 災害査定 被害調査 小田川堤防調査委員会	測量・調査・設計			改良復旧工事 （堤防嵩上げ、堤防強化等）			河川課
		決壊箇所の復旧工事			令和5年度完了予定			
							復旧完了	

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 10～ 小田川堤防調査委員会（H30. 10. 30までに5回開催）
- ・ H30. 8. 29 備中県民局建設部に河川激甚災害対策班を設置
- ・ H30. 9. 7 国と県で小田川及び3支川の緊急的な治水対策「真備緊急治水対策」の実施決定
- ・ H30. 10. 31～ 改良復旧に向けた説明会を開催
- ・ H30. 12. 19～ 決壊箇所の復旧についての説明会を開催
- ・ H30. 12. 25 決壊箇所の復旧工事に着手
- ・ R 1. 6. 12 決壊箇所の原形復旧工事（元の高さまでの復旧）が完了
- ・ R 1. 6. 28 高馬川、真谷川の決壊箇所の改良復旧工事（嵩上げ、堤防強化）が完了
- ・ R 1. 9. 6 末政川の決壊箇所の改良復旧工事（嵩上げ、堤防強化）が完了



末政川（倉敷市真備町有井）の復旧状況

○河川の改良復旧 高梁川

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
河川・砂防施設等の復旧	改良復旧（高梁川） 応急工事 災害査定 被害調査	測量・調査・設計			改良復旧工事 （築堤等）			河川課
		決壊箇所の復旧工事			令和5年度完了予定			
							復旧完了	

【参考】進捗状況

- ・ H30. 11. 27 河川災害復旧等関連緊急事業に採択
- ・ H30. 12. 12 決壊箇所の復旧工事に着手
- ・ H31. 2. 22 改良復旧に向けた説明会を開催
- ・ R 1. 5. 14 決壊箇所の原形復旧工事（元の高さまでの復旧）が完了
- ・ R 1. 6. 28 決壊箇所の改良復旧工事（嵩上げ）が完了



高梁川（総社市日羽）の復旧状況

○河川の改良復旧 砂川

項 目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
河川・砂 防施設等 の復旧	改良復旧 (砂川) 応急工事 災害査定 被害調査	測量・調査・設計 決壊箇所の 復旧工事	改良復旧工事 (築堤、河道掘削等)				《改訂箇所》 事業期間の延長 R5年度 → R6年度 令和6年度 完了予定 復旧 完了	河川課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 11. 15 決壊箇所の復旧工事に着手
- ・ H30. 11. 27 河川激甚災害対策特別緊急事業に採択
- ・ H30. 12. 10 備前県民局建設部に河川激甚災害対策班を設置
- ・ H31. 1. 31～ 改良復旧に向けた説明会を開催
- ・ R 1. 6. 12 決壊箇所の原形復旧工事・改良復旧工事（嵩上げ、浸透対策）が完了



砂川（岡山市東区福治）の復旧状況

○河川の改良復旧 旭川

項 目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
河川・砂 防施設等 の復旧	改良復旧 (旭川) 応急工事 災害査定 被害調査	測量・調査・設計 決壊箇所の 復旧工事	河道掘削等 復旧 完了	R2.3 終了			河川課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 11. 27 災害対策等緊急事業推進費による実施決定
- ・ H31. 2. 1 決壊箇所の復旧工事に着手
- ・ H31. 3. 29 決壊箇所の復旧工事が完了
- ・ R 2. 3. 25 改良復旧工事が完了



旭川（岡山市北区御津川高）の河道掘削状況

○道路の原形復旧

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
道路の復旧	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">応急工事</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">災害査定</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">測量・調査・設計</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">被害調査</div> </div>						防災砂防課 道路整備課
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">復旧工事</div>				<div style="font-size: 2em; color: orange;">R3.10</div>		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">復旧完了</div>				<div style="font-size: 2em; color: orange;">終了</div>		

【参考】進捗状況 ※復旧工事による規制箇所を除く。

○道路の規制（県管理分）

区分	発災時
全面通行止箇所	204箇所
片側交互通行箇所	24箇所
その他規制箇所 (路肩規制等)	3箇所
計	231箇所



	平成31年3月末	令和3年6月末
全面通行止箇所	18箇所	0箇所
片側交互通行箇所	27箇所	0箇所
その他規制箇所 (路肩規制等)	12箇所	0箇所
計	57箇所	0箇所

○災害復旧（県管理分）

- ・ H30. 8. 7～ 災害査定 (H31. 2. 1完了)
- ・ R3. 10月末 全箇所の原形復旧工事が完了

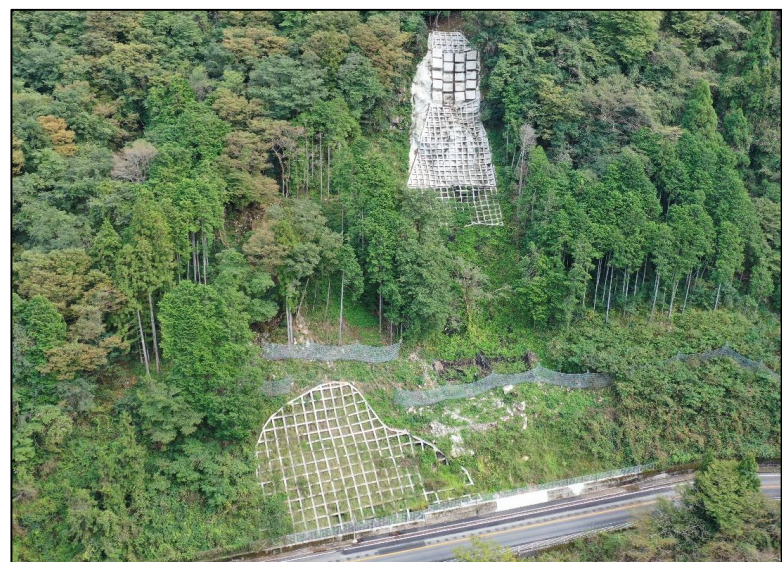
〈参考〉

道路の復旧（市町村管理分）
被災箇所 1,032箇所（災害査定決定箇所）

被災箇所	平成31年3月末（累計）		令和3年10月末（累計）	
	工事着手	工事完了	工事着手	工事完了
301箇所	214箇所 (71.1%)	59箇所 (19.6%)	301箇所 (100%)	301箇所 (100%)



県道七曲井原線（井原市高屋町）御室橋



国道181号（真庭市神代）

【②農地・農業用施設等の復旧】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
農地・農業用施設 (水路、農道、ため池等) の復旧	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">被害調査</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">応急工事</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">災害査定</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">測量・調査・設計</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">復旧完了</div> </div> </div>				<div style="font-size: 2em; color: orange;">R4.3</div> <div style="font-size: 3em; color: orange; font-weight: bold;">終了</div>		耕地課
		災害復旧事業の実施と支援					

【参考】進捗状況

○応急工事

- ・ H30. 7. 9 小田川沿いの排水機の応急工事開始 (9. 14完了)
台風第24号の際 (9. 30) に、全ての排水機が稼働

○災害復旧

- ・ H30. 7. 13 農業用施設 (水路) の復旧工事に着手 (査定前着工)
- ・ H30. 8. 28 災害査定開始
- ・ H31. 1. 18 災害査定完了
- ・ R1. 5. 17 小田川沿いの排水機 (12箇所) の本復旧工事が契約締結
- ・ R2. 6. 29 小田川沿いの排水機 (12箇所) の本復旧工事が完了
- ・ R4. 3月末 全箇所の復旧工事完了

区分	被災箇所	平成31年3月末 (累計)		令和4年3月末 (累計)	
		工事着手	工事完了	工事着手	工事完了
農地	1, 123箇所	443箇所 (39. 4%)	30箇所 (2. 7%)	1, 123箇所 (100%)	1, 123箇所 (100%)
農業用施設	487箇所	231箇所 (47. 4%)	42箇所 (8. 6%)	487箇所 (100%)	487箇所 (100%)



農地の復旧状況 (鏡野町大町)



排水機場の復旧状況 (倉敷市真備町)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
治山・林道施設等の復旧	被害調査 計画作成・国協議 災害査定 測量・調査・設計						治山課
		復旧完了					
		災害復旧事業の実施と支援					
					R3.7 終了		

【参考】進捗状況

○治山の復旧

- ・ 災害関連緊急治山事業：県営（国庫補助） H30. 9. 3～10. 24 事業決定（全 22箇所）
R2. 3月末 全箇所の復旧工事完了
- ・ 林地災害復旧事業：団体営（単県） H30. 8. 13～11. 12 事業決定（全 95箇所）
R3. 3月末 全箇所の復旧工事完了
- ・ 治山施設災害復旧事業：県営（単県） H30. 8. 15～11. 13 事業決定（全 33箇所）
R3. 3月末 全箇所の復旧工事完了

○林道施設等の復旧

- ・ H30. 10. 9 災害査定開始
- ・ H30. 11. 30 災害査定完了
- ・ R3. 7月末 全箇所の復旧工事完了

区分	被災箇所	平成31年3月末（累計）		令和3年7月末（累計）	
		工事着手	工事完了	工事着手	工事完了
治山	150箇所	81箇所 (54.0%)	24箇所 (16.0%)	150箇所 (100%)	150箇所 (100%)
林道施設等	73箇所	49箇所 (67.1%)	5箇所 (6.8%)	73箇所 (100%)	73箇所 (100%)



山腹崩壊の復旧状況(矢掛町横谷)



林道施設の復旧状況(真庭市清谷)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
農業用共同利用施設、水産・畜産・林産施設の復旧	被害調査 計画書作成 復旧完了 市町村や農業協同組合等の災害復旧事業の支援		R2.1 終了				組合指導課 農産課 水産課 畜産課 林政課

【参考】進捗状況

○農業用共同利用施設の復旧

- ・ H30. 12. 27 グループ補助金復興事業計画の認定（6箇所）
- ・ H31. 2. 12 経営体育成支援事業交付決定（1箇所）
- ・ R1. 5月末 全箇所の復旧完了

○水産施設の復旧

- ・ H30. 11. 2 グループ補助金復興事業計画の認定（1箇所）
- ・ R2. 1月末 復旧完了

○畜産施設の復旧

- ・ H30. 12. 5～R1. 11. 15 経営体育成支援事業交付決定（6箇所）
- ・ R2. 1月末 全箇所の復旧完了

○林産施設の復旧

- ・ H30. 9. 28 小規模事業者持続化補助金（経産省）事業決定（2箇所）
- ・ H30. 11. 2 林業・木材産業成長産業化促進対策 事業決定（3箇所）
- ・ H30. 12. 27～H31. 2. 22 グループ補助金復興事業計画の認定（4箇所）
- ・ H31. 3月末 全箇所の復旧完了

区分	要望 箇所	平成31年3月末		令和2年1月末	
		工事着手	復旧完了	工事着手	復旧完了
農業用共同利用施設	7箇所	7箇所	5箇所	7箇所	7箇所
水産施設	1箇所	1箇所	0箇所	1箇所	1箇所
畜産施設	6箇所	5箇所	4箇所	6箇所	6箇所
林産施設	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所	9箇所
計	23箇所	22箇所 (95.7%)	18箇所 (78.3%)	23箇所 (100.0%)	23箇所 (100.0%)



水産施設の復旧状況（総社市下原）

【③鉄道復旧への働きかけ】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
JR西日本	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">復旧工事</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">運行再開</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">バス代行の実施</div>	H30. 8. 31 全線運転再開	H30. 8 終了				県民生活交通課

【参考】進捗状況

○JRによる代行バス運行の実施

- ・姫新線 H30. 7. 21～各線区の運転再開日の前日まで
- ・津山線 H30. 7. 17～ "
- ・伯備線 H30. 7. 19～ "
- ・芸備線 H30. 7. 23～ "
- ・因美線 H30. 7. 21～ "

運転再開日

・姫新線	上月駅～津山駅	H30. 8. 10
	津山駅～中国勝山駅	H30. 8. 27
	中国勝山駅～新見駅	H30. 8. 31
・津山線	岡山駅～玉柏駅	H30. 7. 17
	野々口駅～津山駅	H30. 7. 17
	玉柏駅～野々口駅	H30. 8. 5
・伯備線	岡山駅～総社駅	H30. 7. 11
	総社駅～豪渓駅	H30. 7. 13
	豪渓駅～上石見駅	H30. 8. 1
・芸備線	新見駅～東城駅	H30. 8. 27
	・因美線	津山駅～美作加茂駅
		美作加茂駅～智頭駅

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
井原鉄道	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">復旧工事</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">運行再開</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">バス代行の実施</div>	H30. 9. 3 運転再開	H30. 9 終了				県民生活交通課

【参考】進捗状況

○井原鉄道による代行バス運行の実施

- ・総社駅～三谷駅 H30. 7. 18～H30. 9. 2

運転再開日

- ・総社駅～三谷駅 H30. 9. 3



井原鉄道 川辺宿駅(倉敷市真備町)

【④医療・社会福祉施設等の復旧】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
医療施設 等の復旧	医療施設等の復旧支援			R2.9 終了			医療推進課 医薬安全課

【参考】進捗状況

○医療施設等災害復旧費補助金

- ・ H30. 8. 17 国へ活用意向の報告
- ・ H30. 9. 7 医療施設等被災事業者向け説明会（岡山会場、総社会場）
- ・ H30. 10. 3 国へ協議書及び実地調査表提出
- ・ H31. 2月 国による実地調査
- ・ R 1. 6月 国へ交付申請
- ・ R 2. 1月～ 交付決定

協議	平成31年3月末（累計）		令和2年9月末（累計）	
	交付決定	額の確定	交付決定	額の確定
5件	0件	0件	5件	5件

○グループ補助金

- ・ H30. 8. 20 グループ補助金の説明会開催を（一社）岡山県薬剤師会等関係団体に周知
- ・ H30. 9. 7 医療施設等被災事業者向け説明会（岡山会場、総社会場）（46名参加）
- ・ H31. 3 グループ補助金の交付申請・交付決定

区分	平成31年3月末（累計）			令和2年9月末（累計）		
	補助予定	交付決定	額の確定	補助予定	交付決定	額の確定
医療施設	15事業者	1事業者	0事業者	15事業者	15事業者	15事業者
薬局	5事業者	1事業者	0事業者	5事業者	5事業者	5事業者
計	20事業者	2事業者 (10.0%)	0事業者 (0.0%)	20事業者	20事業者 (100%)	20事業者 (100%)

※パーセントは、補助予定事業者数に対する割合



医療機関の復旧状況（倉敷市真備町）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
社会福祉施設等の復旧	社会福祉施設等の復旧支援			R3.3 終了			子ども未来課 障害福祉課 長寿社会課

【参考】進捗状況

○保育関係施設の復旧

- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議
- ・ H30. 12月 社会福祉施設等設備災害復旧費国庫補助金交付申請・交付決定
- ・ H31. 3月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の交付申請・交付決定

○障害者・児施設の復旧

- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議
- ・ H30. 12月 社会福祉施設等設備災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議
- ・ H31. 3月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の交付申請・交付決定
社会福祉施設等設備災害復旧費国庫補助金の交付申請・交付決定



障害者施設の被災状況

○高齢者施設の復旧

- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議
- ・ H31. 1月 県地域医療介護総合確保基金事業補助金の交付決定
- ・ H31. 3月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の交付申請・交付決定

区分	協議	平成31年3月末（累計）		令和3年3月末（累計）	
		交付決定	復旧完了	交付決定	復旧完了
保育関係施設	17件	15件	15件	17件	17件
障害者・児施設	16件	16件	15件	16件	16件
高齢者施設	11件	6件	0件	11件	11件
計	44件	37件 (84.1%)	30件 (68.2%)	44件 (100%)	44件 (100%)

【⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
県立倉敷まきび支援学校の再開	プレハブ校舎設置	プレハブ校舎、他校での授業再開	本来の校舎での授業再開 プレハブ校舎撤去				財務課 教職員課 特別支援教育課
	教職員の加配等					※必要に応じ延長	

【参考】進捗状況

○施設の復旧状況

- ・ H30. 8. 6 校内の汚泥及び産業廃棄物撤去作業開始 (H30. 9. 28完了)
- ・ H30. 9. 7 プレハブ校舎設置完了
- ・ H30. 10. 31 校舎復旧工事設計完了
- ・ H30. 11月～ 工事入札手続開始
- ・ H31. 2月～ 工事着工
- ・ R1. 8. 23 工事完了
- ・ R1. 10. 23 プレハブ校舎撤去完了



倉敷まきび支援学校プレハブ校舎

○学校の再開に向けた動き

- ・ H30. 7. 10 岡山南支援学校内に倉敷まきび支援学校仮事務所設置
- ・ H30. 7. 22、8. 23、8. 27 保護者説明会開催
- ・ H30. 9. 3 2学期開始 (知的障害部門高等部は学年ごとに登校訓練等を実施)

部門	学部	使用施設
知的障害	小学部	県立岡山南支援学校
	中学部	倉敷市立倉敷支援学校
	高等部	敷地内プレハブ校舎
肢体不自由	小・中・高	県立早島支援学校



発災直後

- ・ H30. 9. 10 知的障害部門高等部の一斉登校、プレハブ校舎での教育活動を再開
- ・ R1. 9. 2 元の校舎での教育活動を再開

○教職員の加配

- ・ H30. 8. 1～ 教職員を加配

区分	R4. 4～R5. 3	R5. 4～R5. 6
倉敷まきび支援学校	2人	1人
早島支援学校	0人	0人
岡山南支援学校	0人	0人
倉敷市立倉敷支援学校	0人	0人
計	2人	1人



倉敷まきび支援学校の被災状況
(倉敷市真備町)



8月末(復旧完了)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
被災地域の市町村立学校の教育活動再開に向けた支援	県立学校施設の貸与(真備地区)						財務課 教職員課 高校教育課
	教職員の加配等					※必要に応じ延長	

【参考】進捗状況

○県立学校施設の貸与

- ・H30. 8. 27～ 県立玉島高校の施設を、倉敷市立箭田小学校に貸与 (H30. 10. 5終了)
- ・H30. 9. 3～ 県立倉敷工業高校の施設を、倉敷市立真備陵南高校に貸与 (H30. 10. 5終了)

○教職員の加配

- ・H30. 7. 20～ 教職員を順次加配

区分	R4. 4～R5. 3		R5. 4～R5. 6	
小学校	3校	3人	0校	0人
中学校	2校	2人	0校	0人
高等学校	4校	4人	4校	4人
特別支援学校	1校	2人	1校	1人
計	10校	11人	5校	5人



県立玉島高校「ありがとう会」(倉敷市玉島)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
県立学校施設の復旧	被害が小さい施設の工事 復旧完了 整備手法等の整理	被害が大きい施設の工事(大規模改修工事) 復旧完了	R1.12 終了				財務課

【参考】進捗状況

○被害が小さい施設

- ・H30. 7月 現地調査
- ・H30. 7月下旬～ 復旧修繕 (H30. 10月復旧完了)

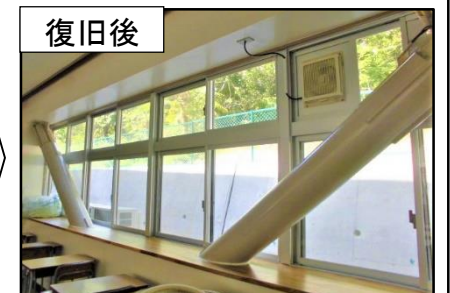
○被害が大きい施設

- ・H30. 7月 現地調査
- ・H30. 7月下旬～ 設計、復旧修繕

区分	被災学校	復旧修繕済(累計)	
		平成31年3月末	令和元年12月末
被害が小さい施設	11校	11校 (100.0%)	—
被害が大きい施設	6校	3校 (50.0%)	6校 (100.0%)



県立高松農業高校の実習地の復旧状況(岡山市北区高松原古才)



県立笠岡商業高校の復旧状況(笠岡市笠岡)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
市町村立 学校施設 等の復旧				R3.3 終了			財務課 生涯学習課

【参考】進捗状況

○学校施設の復旧支援

- ・ H30. 7. 9～ 県教委職員による現地確認、技術的支援
- ・ H30. 7. 19 災害復旧事務説明会（文科省職員による全体説明・個別相談）
- ・ H30. 9. 3～9. 7 災害復旧関係事務打合せ会（文科省・県教委職員との個別相談）
- ・ H30. 11. 27～ 災害査定開始

○社会教育施設の復旧支援

- ・ H30. 8. 29 公立社会教育施設災害復旧事業費補助金事務説明会
- ・ H30. 9. 20 文科省へ補助金対象予定施設の被害状況報告
- ・ H31. 3. 20 特定地方公共団体の告示（補助金対象市町村の指定）
- ・ H31. 3. 25 公立社会教育施設災害復旧事業費補助金交付申請開始



矢掛町立中川小学校の復旧状況（小田郡矢掛町本堀）

区分	被災施設	復旧修繕済（累計）	
		平成31年3月末	令和3年3月末
学校施設	58施設	44施設（75.9%）	58施設（100.0%）
社会教育施設	11施設	4施設（36.4%）	11施設（100.0%）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
文化財の 復旧							文化財課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 10 倉敷市真備町・総社市・高梁市現地状況調査（国・県指定文化財）
- ・ H30. 7. 17、7. 23、8. 1 被災文化財の救済に関する関係機関との情報共有会議
- ・ H30. 8. 3 奈良文化財研究所による現地指導（倉敷市）

被災 文化財	復旧修繕済（累計）	
	平成31年3月末	令和5年6月末
29件	6件 (20.7%)	24件 (82.8%)



旧苅田家住宅の復旧状況（津山市勝間田町）

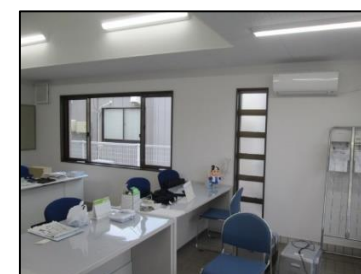
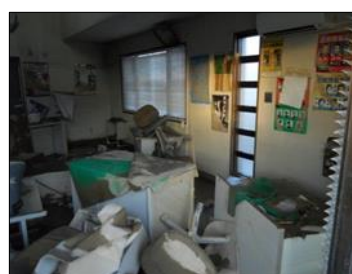
【⑥警察施設及び交通安全施設の復旧等】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
警察施設 (交番・ 駐在所 等)の復 旧	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px;"> 応急修繕 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin: 2px;"> 復旧工事の設計・施工 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;"> 復旧完了 </div>	H31.3 終了						会計課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 13 交番・駐在所の応急修繕実施
- ・ H30. 8. 1 交番・駐在所の復旧工事設計着手
- ・ H30. 9. 26 交番・駐在所の復旧工事設計完了
- ・ H30. 12. 3 交番・駐在所の復旧工事着手
- ・ H31. 3. 7 駐在所の復旧工事完了
- ・ H31. 3. 18 交番の復旧工事完了

- ・ 交番・駐在所の復旧
被災箇所 4箇所
復旧工事完了 4箇所



玉島警察署真備交番の復旧状況(倉敷市真備町)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
交通安全 施設(信号機及び 道路標識)の復 旧及び機能強化	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px;"> 現地調査、信号機の復旧工事の施工 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin: 2px;"> 復旧完了 </div>	R2.3 終了						交通規制課
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; background-color: #e0f0e0;"> 自動起動式信号機電源付加装置(発電装置)等の整備促進 </div>								

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 7~ 信号機の復旧工事施工(8. 8完了)
- ・ H30. 7. 17 信号機及び道路標識の損傷状況の現地調査完了
- ・ H30. 9. 12~ 道路標識の復旧工事施工

区分	損傷 箇所	工事完了(累計)	
		平成31年3月末	令和2年3月末
信号機	42箇所	42箇所 (100.0%)	—
道路標識	78箇所	75箇所 (96.2%)	78箇所 (100.0%)

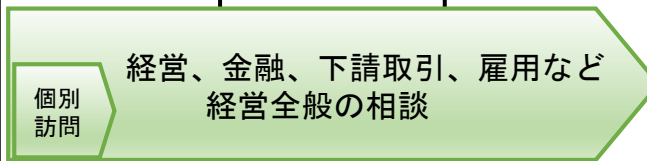


道路標識の復旧状況(倉敷市真備町)

Ⅲ 地域経済の再生

- 中小企業者等の皆様が不安なく事業再開に取り組めるよう、グループ補助金の交付手続を迅速に進めるとともに、経営相談や専門家の派遣、資金の融資などの支援を行います。
- 農林漁業者の皆様の1日も早い経営再開が可能となるよう、農業用機械やハウス等の改修・更新に対する支援や、経営・技術指導、資金の融資などを行います。
- 宿泊クーポンや「ふっこう周遊割」の活用等の結果、観光客は回復傾向にありますが、引き続き、観光プロモーションの強化や各種広報媒体を活用した広報戦略の展開などを通じて、観光誘客と復興気運の盛り上げに取り組み、岡山を元気にします。

【①被災事業者への支援と産業の復興】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
被災事業者からの相談対応				県中小企業支援センター	業務で対応		経営支援課

【参考】進捗状況

○豪雨災害に関する中小企業相談窓口の設置

- ・ H30. 7. 9 県中小企業支援センター（（公財）岡山県産業振興財団内）に設置

相談内容	相談件数（累計）	
	平成31年3月末	令和5年6月末
補助金・助成金	100件	100件
資金繰り	45件	47件
経営全般	15件	17件
その他	37件	37件
計	197件	201件

○個別訪問（平成30年9月終了）

- ・ H30. 7. 17 被災企業への寄り添った支援に向け、個別訪問開始
- ・ H30. 7. 31 「オール岡山被災中小企業・小規模事業者支援チーム」立ち上げチームによる個別訪問開始
 （中国経済産業局、県、県商工会議所連合会、県商工会連合会、
 県中小企業団体中央会、（公財）岡山県産業振興財団）
- ・ H30. 9. 12 個別訪問終了

訪問事業所数 267事業所【18市町村】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
グループ補助金・持続化補助金等による支援	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 事業説明 復興事業計画の受付・認定、 補助金の交付 <small>新規グループの認定申請:令和元年8月末まで (変更申請:令和元年9月末まで) 補助金の交付申請:令和元年11月末まで</small> </div>			R3.1 終了			事業者復興支援室 経営支援課

【参考】進捗状況

○グループ補助金・持続化補助金

- ・ H30. 8. 21 事業者復興支援室設置
- ・ H30. 8. 23 支援機関・金融機関・市町村向け制度説明会
- ・ H30. 8. 27～29 被災事業者向け制度説明会（倉敷、岡山、津山）※県主催
- ・ H30. 8. 30～10末 被災事業者向け制度説明会（計21回）※商工会等主催
- ・ H30. 9. 3～ グループ補助金に係る復興事業計画の公募開始
- ・ H30. 9. 25 岡山県グループ補助金受付センター開設
- ・ H30. 9. 28 国の持続化補助金1次公募分の採択
- ・ H30. 11. 2 グループ補助金に係る第1回復興事業計画の認定 ※以降、第14回まで認定済み
- 〃 グループ補助金交付申請の受付開始
- ・ H30. 11. 2 国の持続化補助金2次公募分の採択
- ・ H30. 11. 5 支援機関・金融機関・市町村向け補助金説明会
- ・ H30. 11. 7～ 被災事業者向け補助金説明会（計34回）※商工会等主催
- ・ H30. 11. 29 グループ補助金の第1回交付決定 ※以降、第19回まで交付決定済み
- ・ H31. 3. 7 国の持続化補助金追加公募分の1次採択
- ・ R 1. 6. 6 国の持続化補助金追加公募分の2次採択

・グループ補助金

平成31年3月末（累計）			令和3年1月末（累計）		
補助予定	交付決定	額の確定	補助申請	交付決定	額の確定
554事業者	107事業者 (19.3%) 【836百万円】	4事業者 (0.7%) 【7百万円】	536事業者	536事業者 (100%) 【9,609百万円】	536事業者 (100%) 【9,124百万円】

・国の持続化補助金

区分	平成31年3月末	令和2年3月末(終了)
採択事業者数（累計）	842事業者	1,249事業者 うち申請者取下げ 75事業者

・岡山県小規模事業者持続化支援補助金

区分	平成31年3月末	令和2年6月末(終了)
額の確定	事業者数(累計)	520事業者
	金額(累計)	92,723千円
		1,174事業者
		214,259千円



岡山県グループ補助金受付センター
(岡山市北区京橋町)

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
被災事業者への専門家派遣、特別経営相談員の設置	被災事業者の課題に対応した専門家の派遣			県中小企業支援センター	業務で対応		経営支援課
	被災事業者の課題に対応した特別経営相談員の設置				商工会業務で対応		

【参考】進捗状況

○専門家派遣制度

- ・H30.7.19 県中小企業支援センター（（公財）岡山県産業振興財団内）に設置

区分	平成31年3月末	令和5年6月末
派遣件数（累計）	118件	315件

○豪雨災害に関する特別経営相談員の設置

- ・H30.8.21 県商工会連合会広域サポートセンターに設置
 （派遣先：真備船穂商工会本部（倉敷市真備町）
 設置体制：1名（週5日、嘱託6名で対応））

区分	平成31年3月末	令和4年3月末
派遣日数（累計）	140日	765日
相談件数（累計）	518件	2,488件

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
制度融資による金融支援（危機対策資金）	復旧・復興に向けた支援			R3.1 終了			経営支援課

【参考】進捗状況

- ・H30.7.17 被災中小企業者への危機対策資金の取扱開始

区分	平成31年3月末	令和3年1月末
融資件数（累計）	432件	506件
融資額（累計）	7,662,100千円	8,856,400千円

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
雇用関係 の相談対 応	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 社会保険 労務士の 派遣 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 国との 合同相 談会等 の開催 </div>	<h1 style="color: orange;">H31.3 終了</h1>					労働雇用政 策課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 8. 10 豪雨災害により雇用環境の悪化等を余儀なくされた労働者を対象に追加
(当初:事業活動の縮小を余儀なくされた県内事業所の事業主)
- ・ H30. 8. 10 被災事業主及び被災労働者を対象とした無料相談会の実施を追加
(当初:被災事業主を対象とした個別無料相談の実施)

- ・ 被災事業主を対象とした社会保険労務士による個別無料相談 125件
- ・ 無料相談会(67回)における相談受付件数 45件
(内訳)事業者13件、労働者32件 【相談件数計 170件】
- ・ 被災事業主・労働者を対象とした社会保険労務士による無料相談会 67回
(内訳)倉敷市役所20回、船穂支所1回、玉島支所3回、
総社市役所41回、総社市内1回、高梁市内1回



総社市相談会

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
食品関係 営業施設 の復旧に 向けた指 導等	<div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 被災食 品関係 営業施 設に消 毒方法 等の指 導を実 施 </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block;"> 許可期 間満了 日の延 長 </div>	<h1 style="color: orange;">H30.11 終了</h1>					生活衛生課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 7. 18～ 被災食品関係施設に対する集中立入を開始
- ・ H30. 7. 31 食品営業許可期間満了日の延長(平成30年11月30日まで)に係る
通知を保健所へ発出
- ・ H30. 11. 30 食品営業許可期間満了日の延長に係る措置終了

- ・ 立入施設数 355件(うち被災施設58件への指導を実施)

【②営農の再開支援】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
水稻等の 営農再開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>農業共済金の支払</p> <p>被害調査</p> <p>支援対策の説明、農家の意向把握</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">営農再開</div>			<div style="font-size: 2em; color: orange; font-weight: bold;">R4.3 終了</div>		農産課
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">農業機械等の改修・更新への支援</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">制度融資等による金融支援・被災農家への経営・技術等の指導</div>			

【参考】進捗状況

○支援施策の説明、経営・技術の指導等

- ・ H30. 7月～随時 農業普及指導センターによる土壌診断等の実施
- ・ " 営農再開に向けた経営・技術支援の実施

○農業機械等の改修・更新への支援「被災農業者向け経営体育成支援事業」（令和3年1月終了）

- ・ H30. 9. 20、10. 25、12. 19 要望調査とりまとめ

区分	平成31年3月末	令和3年1月末
農家への支払件数（累計）	5,489件 【経営体1,085】	7,436件 【経営体1,611】
農家への支払額（累計）	31.2億円 【予定額の61%】	49.1億円 【終了】

○制度資金等による金融支援（令和2年3月終了）

- ・ H30. 8. 10 農業災害対策資金（債務保証料助成：単県制度）の創設

区分	貸付決定件数【金額】（累計）	
	平成31年3月末	令和2年3月末
農林漁業セーフティネット資金他2資金 （公庫資金）	13件 【159,920千円】	20件 【215,280千円】
JAトータルプラン（災害関連） （農協資金）	19件 【96,640千円】	26件 【127,330千円】
計	32件 【256,560千円】	46件 【342,610千円】

○農業共済金の支払（平成31年3月終了）

- ・ H30. 7. 12 共済金の早期支払について各共済組合等に通知
- ・ H30. 7. 16 国他が支援対策（共済金等の早期支払を実施）を公表

水稻	514件（157,027千円）	
大豆	4件（1,001千円）	計 518件（158,028千円）



被災した水田で田植えが進んでいる状況
（倉敷市真備町）

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
果樹、野菜等の営農再開	被害調査 支援対策の説明、農家の意向把握	営農再開					農産課
		果樹の収穫は3年後～					
		農業機械、ハウス等の改修・更新への支援					
		制度融資等による金融支援・被災農家への経営・技術等の指導					

【参考】進捗状況

○支援施策の説明、経営・技術の指導等

- ・ H30. 7月～随時 農業普及指導センターによる土壌診断等の実施
- ・ " 営農再開に向けた経営・技術支援の実施

○被災産地の営農再開に向けた支援「平成30年梅雨期豪雨対応産地緊急支援事業」
(平成31年3月終了)

- ・ H30. 9月～12月 要望とりまとめ

・ 経営体	1件、10,644千円	(青ネギ、トマトほか)	(工事完了)
・ JA岡山	3件、8,070千円	(黄にら、ブドウ)	(工事完了)
・ 自治体	3件、19,707千円	(果樹、野菜、バラ、ユリほか)	(工事完了)
計 7件、38,421千円			

○農業共済金の支払 (平成31年3月終了)

- ・ H30. 7. 12 共済金の早期支払について各共済組合等に通知
- ・ H30. 7. 16 国他が支援対策 (共済金等の早期支払を実施) を発表

ぶどう	5件 (4,025千円)	
園芸施設	12件 (22,518千円)	計 17件 (26,543千円)



発災直後(果樹)

ぶどうハウスへの浸水被害の状況
(倉敷市真備町)



復旧後

ぶどうが順調に生育している状況

【③観光産業の早期回復と情報発信】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
風評被害 対策と観 光需要の 喚起	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 宿泊「ふっ こう クーポン の発行 の運用 の強化 </div>		R2.3 終了				観光課
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 観光プロモーションの強化 </div>						

【参考】進捗状況

○国内外に向けた情報発信の強化

- ・「岡山観光Web」、外国人向けSNS、県公式ツイッター、メッセージ動画（民間との連携）等

○観光で岡山を元気に!!「宿泊クーポン」の発行（H30.8.3~9.29）

・「宿泊クーポン」利用実績 第1弾 1,984枚、第2弾 6,816枚

○「ふっこう周遊割」の運用（H30.8.31~H31.1.31）

・「ふっこう周遊割」販売実績 103,825人泊

- 「観光で岡山を元気に!!」岡山県魅力発信プロジェクトの展開
- 首都圏・関西圏での大規模交通広告、ターゲットに直接届くインスタグラム広告などの実施

〈主要観光施設の利用者数（県独自調査）〉

平成30年	—	7月	9月	12月	令和2年	3月
対前年比	—	△31.3%	△6.0%	+1.1%	対前年比	△29.9%
平成31年	3月	6月	9月	12月		
対前年比	△4.1%	△2.3%	+7.3%	△2.0%		



魅力発信プロジェクト

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
首都圏ア ンテナシ ョップを 活用した 情報発信	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 他県や市町村等と連携し た物産フェア等の開催 </div>		R2.3 終了				マーケティ ング推進室

【参考】進捗状況

○中四国アンテナショップ復興キャンペーンの開催

- ・H30.9.1~9.30 中四国9県が連携して開催

キャンペーン期間中の来館者 43,607人

○首都圏での市町村等の復興イベントの支援

- ・H30.9.3~ 首都圏復興イベント支援事業の企画提案募集開始

区分	平成31年3月末	令和2年3月末
採択件数（累計）	2件	4件
実施件数（累計）	2件	4件



首都圏アンテナショップ復興キャンペーン
（とっとり・おかやま新橋館）

【④復興気運の醸成】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
県民総参加による復興気運の醸成	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 広報紙、テレビ、ラジオ、新聞広告、SNS等、各種広報媒体により随時、復興に向けた支援に関する情報等を発信 </div>						公聴広報課

【参考】進捗状況

区分	回数（累計）	
	平成31年3月末	令和5年6月末
晴れの国生き生きテレビ	6回	18回
企画番組（テレビ）	3回	8回
RSKラジオ「県民のみなさんへ」	47回	148回
FMラジオ「OKAYAMA晴れの国ポケット」	42回	113回
テレビ・ラジオ 計	98回	287回
県広報紙「晴れの国おかやま」	4回	26回
SNSによる情報発信	公式ツイッターで情報発信（随時）	

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
復興する岡山の姿の発信	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 岡山の復興する姿や感謝の気持ちを全国に発信 </div>						公聴広報課

【参考】進捗状況

- ・ H30. 8. 7 岡山県庁に懸垂幕掲出（復興気運の盛り上げ）
 - ・ H30. 8. 8 岡山駅前に懸垂幕掲出（支援に対する感謝）
 - ・ H30. 8. 16 記者会見バックボードにメッセージ掲出（復興気運の盛り上げ、支援に対する感謝）
 - ・ H30. 11. 7 岡山県復興メッセージ動画を公開
 - ・ H31. 1. 30 「ハレウッド動画」を公開
 - ・ R1. 9. 3～17 東名高速道路SAでの岡山フェアで復興状況パネルを掲示
- 以降 県内外のイベント等で、復興状況や支援への感謝を発信



岡山県復興メッセージ動画



岡山県庁への懸垂幕掲出



記者会見バックボードへのメッセージ掲出



ハレウッド動画「となりの岡山田くん」

IV 豪雨災害の検証と今後の対応

- 豪雨災害の検証については、検証委員会において、被災地の住民意識調査の結果も踏まえ、災害対応に係る課題や今後の対応の方向性についての議論を行い、検証結果の取りまとめを行います。
- 検証結果を地域防災計画や訓練等に反映するなど、今後の防災対策に生かすとともに、南海トラフ地震など大規模災害にも対応できるよう、県民の皆様の防災意識の高揚と、本県の防災力の向上を図ります。

【①豪雨災害の検証】

項 目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
豪雨災害 の検証	平成30 年7月 豪雨災 害検証 委員会 の開催	<div style="font-size: 2em; color: orange;">H31.3</div> <div style="font-size: 3em; color: orange;">終了</div>					危機管理課

【参考】進捗状況

- 岡山県「平成30年7月豪雨」災害検証委員会による検証
 - ・ H30. 8. 10 「平成30年7月豪雨」災害検証委員会設置
 - ・ H30. 8～H31. 2月 第1回～第5回災害検証委員会 開催
 - ・ H30. 11～12月 平成30年7月豪雨での対応行動に関するアンケート調査 実施
 - ・ H31. 3. 20 検証委員会から報告書の提出



【②計画等の見直し】

項 目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
地域防災 計画の見 直し		県地域防 災計画の 見直し	※毎年度見直し				危機管理課
その他要 綱等の見 直し	災害時広域受援・市町 村支援計画の見直し		※必要に応じて見直し				危機管理課
	業務継続計 画の見直し		※必要に応じて見直し				

【参考】進捗状況

- 地域防災計画の見直し
 - ・ R1. 7. 2 県防災会議開催(検証委員会の提言及び防災基本計画の修正等を反映)
 - ・ R2. 2. 12 県防災会議開催(南海トラフ地震防災推進基本計画の変更等を反映)
 - ・ R3. 3. 2 県防災会議開催(防災基本計画の修正等を反映)
 - ・ R4. 2. 15 県防災会議開催(//)
 - ・ R5. 2. 17 県防災会議開催(//)
- その他要綱等の見直し
 - ・ R1. 6 災害時広域受援・市町村支援計画、業務継続計画の改正
 - ・ R2. 3 業務継続計画の改正
 - ・ R3. 3 災害時広域受援・市町村支援計画の改正
 - ・ R5. 4 災害時広域受援・市町村支援計画、業務継続計画の改正

【③県民の防災意識の向上】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課	
自助・共助の取組 推進	地区防災計画・個別計画の作成支援						危機管理課 障害福祉課 建築指導課	
	自主防災リーダーの育成支援							
	防災広報等の充実・強化							
おかやま 「避難確保」プロ ジェクト の推進	県、 市町村 関係部 局への 説明会 開催	要配慮者利用施設への災害リスク情報の提供						危機管理課 総務学事課 福祉企画課 防災砂防課 保健体育課
		要配慮者利用施設への避難確保計画作成の支援						

【参考】進捗状況

○自助・共助の取組促進

平成30年7月豪雨災害では、近隣の住民が声を掛け合って避難し、命が助かった事例もあることから、地域住民が主体となった地区防災計画等の作成を支援するモデル事業に取り組んでいる。

- 令和元年度
 - ・岡山県地区防災計画等作成推進協議会の設置
(構成メンバー：岡山県、県内27市町村)
 - ・モデル地区：津山市城西地区、備前市片上地区、和気町田ヶ原地区を選定
- 令和2年度
 - ・モデル地区：高梁市有漢地区、勝央町畑屋地区、美咲町塚角地区を選定
- 令和3年度
 - ・モデル地区：笠岡市金浦地区、和気町宮田地区、矢掛町美川地区を選定
- 令和4年度
 - ・モデル地区：玉野市広木地区、倉敷市五福地区、里庄町殿迫地区を選定

その他、自主防災組織のリーダー役となる人材の育成支援や、住民の防災意識向上に向けた研修会やセミナーを開催するなど、地域防災力の向上に取り組んでいる。

- ・自主防災組織リーダーの育成支援（研修会の開催）
- ・県民への普及啓発活動（講演会、セミナー等の開催）
- ・障害のある人の避難行動「セルフプラン」の作成推進（フォーマット及び作成支援の手引きの完成）



地区部会(津山市城西地区)の様子【R1.12.17】



防災セミナーin岡山の様子
(ホテルグランヴィア岡山)【R1.7.13】

○おかやま「避難確保」プロジェクトの推進

- ・H31.2.21 県、市町村関係部局担当課長会議
- ・R元年度 災害リスク情報の市町村への提供 (R1.7.17)
- ・R1.7月～ 要配慮者利用施設の管理者への説明会開催
- ・R2年度 災害リスク情報の市町村への提供 (R2.7.3、R3.3.29)
- ・R2.8月～ 県、市町村関係部局の担当者連絡会議開催

【④職員の防災対応力の向上】

項目	平成30年度 7月	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 以降	担当課
県総合防災情報システム等の開発・改善	新・総合防災情報システムの検討	新・総合防災情報システムの開発		新・総合防災情報システムの運用			危機管理課
	物資物流システムの再検討	物資調達・輸送調達等支援システムの運用					
防災訓練・研修の実施	市町村へのリエゾン派遣体制の確立 地震防災訓練	水害特別訓練 総合防災訓練 地震防災訓練	水害特別訓練 総合防災訓練 地震防災訓練	水害対応訓練 総合防災訓練 地震対応訓練	水害対応訓練 総合防災訓練 地震対応訓練	水害対応訓練 総合防災訓練 地震対応訓練	危機管理課
	防災担当職員以外への実務研修（住家被害認定調査など）						

【参考】進捗状況

○県総合防災情報システム等の開発・改善

- ・ R1. 6. 26～ 7. 30 市町村ヒアリング
- ・ R1. 9. 9 新・岡山県総合防災情報システム整備・運用保守業務 契約締結
(日本アイ・ビー・エム株式会社)
- ・ R2. 9. 23～10. 2 システム移行研修会
- ・ R2. 11. 1～ 運用開始

○防災訓練・研修の実施

- ・ H31. 1. 17 地震対応訓練
- ・ H31. 1. 28～29 物資オペレーション訓練（コンベックス岡山）
- ・ H31. 1. 31 避難所対応研修
- ・ R 1. 5. 9～5. 22 地域防災・危機管理力アップ研修（3回開催）
- ・ R 1. 6. 5 水害特別防災訓練
- ・ R 1. 9. 28 岡山県・津山市総合防災訓練（久米総合文化運動公園）
- ・ R 2. 1. 17 地震対応訓練
- ・ R 2. 1. 21～22 物資オペレーション訓練（コンベックス岡山）
- ・ R 2. 5. 21 水害特別防災訓練
- ・ R 2. 11. 5 総合防災訓練
- ・ R 3. 1. 12 地震対応訓練
- ・ R 3. 4. 23 防災基礎研修会
- ・ R 3. 6. 2 水害対応訓練
- ・ R 3. 11. 8～9 物資オペレーション訓練（コンベックス岡山）
- ・ R 4. 1. 21 地震対応訓練
- ・ R 4. 4. 26 防災基礎研修会
- ・ R 4. 5. 30 水害対応訓練
- ・ R 4. 9. 4 総合防災訓練
- ・ R 5. 1. 20 地震対応訓練
- ・ R 5. 4. 26 防災基礎研修会
- ・ R 5. 5. 31 水害対応訓練



物資オペレーション訓練
（コンベックス岡山）【R3. 11. 8～9】



水害対応訓練（県庁）【R5. 5. 31】